

あ と が き

1952年5月15日に「琉球政府人事委員会」として発足して以来70年という歳月を経るとともに、1972年5月15日の日本復帰にあわせて発足した「沖縄県人事委員会」として50年という大きな節目を迎える記念すべき年に、『人事委員会史～70周年（復帰50年）記念誌～』を刊行することができました。

本誌は、『人事委員会史－20年のあゆみ－』（1973年3月刊行）、『人事委員会史－復帰10年のあゆみ－』（1982年5月刊行）、『人事委員会史－40周年記念誌－』（1992年1月刊行）、『人事委員会史－50周年記念誌－』（2003年3月刊行）に続くものです。

編集に当たっては、長い年月の歩みの中で人事行政に関する貴重な変遷過程について、何を残しどのように記載していくかに重点を置き、本委員会70年間の実績が簡潔に把握できるように心がけました。

本委員会のこれまでの歩みを辿っていくと、他府県とは異なる歴史的、社会的背景の下においても、人事行政に関する専門的、中立的機関として、時代に対応した能率的で公正な人事行政の確立を目指してきたことが窺えます。

この間、幾多の課題解決を図りながら、本委員会の職務が円滑に遂行されてきたのは、歴代の人事委員や事務局職員の御努力、関係各位の御協力の賜であり、ここに改めて感謝と敬意を表します。

本誌を発刊するに当たり、70年記念誌にふさわしい内容となるよう務めたところでありますが、本来業務の間を縫っての原稿作成で時間的な制約があった他、誌面の制限等もあり、不備な点多々あるかと思いますが、御高覧の上、御指導、御叱正を賜れば幸いです。

この記念誌を通して、これまでの人事委員会が歩んできた歴史を振り返り、諸先輩方の労苦や知恵を学ぶとともに、本委員会70年の歩みと実績を貴重な財産として、新しい時代に対応した人事行政を行うため、事務局職員一同、鋭意努力していく所存でありますので、今後とも、関係各位の御指導、御協力をお願い申し上げます。

令和5年3月

沖縄県人事委員会事務局長 茂太 強